

生活を豊かにする楽しい活動・地域を明るくする社会活動

# 高壯だより

水戸  
第49号

水戸市高齢者クラブ連合会広報紙  
水戸市高齢者クラブ連合会 T310-8610 水戸市三の丸1-5-48 水戸市高齢福祉課内

発行責任者 清水 昭郎

☎ 029-232-9174

<http://geocities.jp/mitokoku>

E-mail:mitokoku@yahoo.co.jp

編集協力・印刷

(株)博報社 関東支社

神奈川県厚木市愛甲1-8-39

☎ 046-280-6001



市高連研修旅行で訪れた忍野からの富士山(平成26年3月)



水戸市社会福祉協議会  
会長 保立 武憲



水戸市長 高橋 靖



水戸市高齢者クラブ連合会  
会長 清水 昭郎

新年おめでとうございます。

お健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。今年も健康で明るく、笑顔あふれる年にありますように祈念申し上げます。

私たち高齢者が住み慣れた地域で孤立することなく、安心して暮らすためには、一病はあっても息災で自立した生活に心がけ、地域の人々との絆を深め、住民同士が助け合うことが大切です。

地域に仲間を広げ、趣味や社会貢献活動に取り組むには、高齢者クラブへの入会を先ずお勧めいたします。

あけましておめでとうございます。

高齢者クラブ連合会の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、我が国では、今年、「団塊の世代」と呼ばれる皆様が65歳以上となり、高齢化が一層加速することが見込まれています。そのような中、高齢者の皆様が住み慣れれた地域で、笑顔あふれる生活を送るために、日常的な課題の解決に向けた取組と合わせ、地域全体で支え合う体制づくりや介護予防、多世代交流等の推進を図る必要があることにあけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えになりましたことお慶びを申し上げます。

水戸市高齢者クラブ連合会会員の皆様には、日頃から仲間づくりや会員同士の強い連携を通して、クラブの発展と地域社会づくりにご尽力されておりまことに、敬意と感謝を申し上げます。

また、日頃より水戸市社会福祉協議会の事業運営に対しまして、多大なご支援ご協力を賜わりまして、厚

高齢者クラブは、会員だけでの活動のみならず、地域のお祭りや地区会の活動、社会福祉協議会支部活動、地域支え合い活動および多世代交流事業等の一翼を担う地域構成団体の重要な員なのです。

地域からの期待に応える活動を開いていくためには、知見豊富な高齢者の方々を勧誘し会員として迎えるとともに、解散するクラブの発生を防ぎ、活動基盤の強化と魅力ある活動づくりに努めなければなりません。水戸市の高齢者クラブは、平成25年に創立50周年

あります。

高齢者クラブの皆様におかれましては、仲間同士の親睦をはじめ、ひとり暮らし高齢者等への声掛けや子どもたちの見守り活動、交通安全事業の実施など、高齢者の福祉にとりまらず、地域社会全体の力強い担い手として活躍いただいておりまます。皆様方の幅広いネットワークを生かし、安心安全なまちづくりにご協力いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

本市の将来都市像である「笑顔あふれる安心快適空間 未来に躍動する」お礼を申し上げます。

昨年は、広島の土砂災害や御嶽山の噴火等自然災害があり、家族の絆や地域のつながりの大切さを、再認識された方も多いことと存じます。

貴連合会は、結成後半世紀、様々な活動を展開し、地域の絆を強める社会を迎え、クラブ会員の高齢化や会員数の減少等、社会環境の変化とともに相俟つて新たな課題も発生するなど、何かとご苦労をされていること

記念式典を盛大に執り行うとともに、記念誌も刊行し、決意も新たに更なる一步を踏み出したところです。

これからも自助、共助の精神のもと、連帯と協働、支え合う輪をつひとつ広げながら「地域社会を支える担い手」として、心ゆたかな地域づくりに取り組んでまいります。

新年にあたり、皆様方のご健勝を切に願いますとともに、水戸市高齢者クラブ連合会の活動にご支援、ご協力をお願い申し上げます。

「魅のまち 水戸」を実現するためには、高齢者クラブ連合会の会員の皆様をはじめ、市民人ひとりが主役となりまちづくりに取り組んでいたい必要があります。

今後とも、より一層、市政へご協力となりまちづくりに取り組んでください。高齢者クラブ連合会の活動にご協力をいただき、より良い水戸のまちづくりの一翼を担っていただければ幸いです。

結びに、高齢者クラブ連合会の今後ますますのご発展と会員の皆様のご健勝のご活躍をご祈念しまして、新年のごあいさつといたします。

地域福祉にとって何よりも大切なことは、そこに住んでいる方が心豊かで幸福を感じる地域社会であるということではないでしょうか。貴連合会の活動が、益々魅力あるものとなることによって、高齢者による福祉のまちづくりが実現出来るものと、大きな期待をさせていただております。

新年にあたり、高齢者クラブ連合会の充実発展と、会員皆様方のご健



## 第38回 水戸市高齢者クラブ大会

・平成26年11月26日

第38回水戸市高齢者クラブ大会が、県民文化センターで開催され、受賞者会員、関係者など約350人が出席した。

式典では、来賓として高橋靖水戸市長、田口文明市議会議長、保立武憲市社協会長、秋葉欣二保健福祉部長のご臨席をいただき清水会長のあいさつ、各部門での表彰が行われた。それぞれの受賞

者を代表した方々が壇上で市長、会長より表彰を受け 大澤洋氏が代表で謝辞を述べた。

最後に、今年度から全国運動として老人クラブ「100万人会員増強運動」の推進など5項目の実践をうたった大会宣言を朗唱・採択し、式典を終えた。

式典を終了した。

第2部、アトラクションは三の丸地区高連女性委員会による「花笠音頭」、よつば会による吟詠童謡「夕焼け小焼け」の発表で会場は大いに盛りあがり、会年も無事散会となった。

なお、開会に先立ち、9月25日に逝去された山川庫顧問の追悼式が行われ、出席者全員で顧問に対し感謝と追憶を捧げた。

受賞おめでとう

卷之三

•早川美代子 •中川  
保

大会宣言

水戸市高齢者クラブ連合会は昭和38年に結成され、爾来51年の星霜を経て、それぞれの時代で大きな役割を果たし、積極的な活動を積み重ねて参りました。

この間、日本の社会は大きな変遷を経て、高齢者を取り巻く環境の変化も大きく、現在は国民の4分の1が高齢者であるという超高齢社会を迎えております。

高齢者の社会に果たす役割はますます重要となっており、高齢者は国民の期待に応えるとともに、能力に応じた責任を果たし、自信を持って行動していくなければなりません。

今日 私たち高齢者クラブは、高齢者の生きがいづくり、社会参加、介護予防活動の推進母体として、地域社会に果たす役割をさらに重視していかなければなりません。

そして、日々の私たちの生活を充実し、地域でお互いに交わす見守りや支え合う仲間の活動を通じて、安全・安心な生活ができるように、積極的に行動を展開して参ります。

本日、ここに集う高齢者クラブ代表は、半世紀に亘り受け継がれてきた活動に思いを馳せ、新たな歴史の一歩を踏み出すにあたり、全国統一テーマである「伸ばそう！健康寿命・担おう！地域づくりを」のスローガンを掲げ、自主・協同のシニアライフの構築を目指とし、次の事項の実践を宣言します。

- 一、全国老人クラブ「100万人会員増強運動」の推進
  - 一、健康の維持 向上、生きがいづくり、介護予防活動の推進
  - 一、社会貢献の支え手として、地域諸団体との連携の推進
  - 一、社会保障の充実のための活動の推進
  - 二、「老人の日 老人週間」の取り組みの推進

平成 26 年 11 月 26 日 第 38 回木戸市轟者クラブ大会

三の丸 大内 静江  
元気に花笠音頭  
三の丸喜楽会第一クラフトの遠藤子さん。この指導により花笠音頭をすることになりました。各クラブの表10名、半分は80代の方です。はじめは、なかなか覚えられず苦労致しましたが、練習を重ねて、いるうちに、形になってきて、それぞれ踊ることの楽しさを知ることが出来ました。衣装も彩り良く、ヤッショ・マカシヨとかけ声を掛けて、元気に踊る事が出来たと思います。又、アトラクションに出場出来たことはほのうえもない幸せでした。ご観覧ありがとうございました。

わたしちは水戸市高齢者クラブ連合会の活動を応援しています



地域の方々に大変喜ばれて、それが会員の励みにもなっている。会員の高齢化や減少は大きな課題であるが、お花見会や子どもとのふれあい活動、小旅行など会員の希望や生活のリズムに合わせた無理のない活動に心がけている。平成25年度からは、「ふれあいサロンあしさい」を開設し、地域のひとり暮らし高齢者に積極的に声をかけ、参加を呼び掛けている。

単位クラブ活動紹介

(団体賞受賞クラブ)

松本町福寿会

会長  
志賀忠勝

見川西寿クラブ

会長 安藤 求



「クラブでは、平成24年6月から、介護予防活動の環として「長寿体操クラブ」を発足した。活動は、毎月第2・4木曜日の午後、2時間くらい実施している。リーダーの小松喜八郎氏を中心には、当初の参加者は13人だったが、回を重ねるごとに増え現在34人となつた。

会員のみならず、地域の高齢者の方々にも根気強く声かけをすることで、体操クラブをとおして加入していくだくきっかけにもなった。

リーダーを中心今後も健康づくりと仲間づくり促進に、会員全員で取り組んでいきたいと思う。

専門委員会

女性委員会

女性委員会は各地区代表女性委員から組織し、女性ならではの視点で、情報交換や地域との交流活動で活躍しています。

副会長 佐々木国雄  
委員長 鈴木浩二  
委員長(旅行部長)田邊義  
委員 園部弘 倉本操  
名和武司・古田土章江(旅行)  
小堀美代子(旅行)

広報委員会の活動

ボランティア活動に重点をおいて活発に活動しています。今後は、地域団体とも連携を図り地域活性化活動を拡充させていきたいと考えています。また女性委員未選出の地区においては、是非協力していただけるよう働きかけてまいりたいと考えています。

委員名は前号に掲載済み

研修・旅行委員会

高齢者クラブは、高齢者が自主的に仲間づくりをすすめ、それぞれの地域の実態に即して小地域ごとに組織づくりをし、高齢者が相互に支え合い、楽しみを共にするなどを基本としています。

スポーツ委員会

委員名は末尾の編集後記欄に掲載

高齢者クラブは、高齢者

自主的に仲間づくりをすすめ、それぞの地域の実態に即して小地域ごとに組織づくりをし、高齢者が相互に支え合い、楽しみを共にする」と活動基本としています。

健やかな足元を  
ております。

上記の主旨に基づき研修旅行委員会では、組織活動の在り方を探り、広く深く活性化

委員長 清水昭郎

②休眠 解散クリアの現状確認  
認と復活促進

③継続的な懇談会や相談窓口の設置

④地域関連団体との協議等を推進していきたいと考えています。

推進委員会（新設）

平成26年度から5か年計画で取り組む全国運動「老人クラブ100万人会員増強運動」を受けて立ち上げた新しい委員会です。

村田利一 藤井邦男・坂本金  
之介 小園江トミ子 會沢三

わたしちは水戸市高齢者クラブ連合会の活動を応援しています